

# 生涯学習とまちづくり

—まちづくりに向けた学習プログラムの作成—

講師：岐阜大学総合情報メディアセンター  
同

教授 森田 政裕  
准教授 益川 浩一

## ● 当日のプログラム ●

- 午前 ① まちづくりと生涯学習(講義形式)  
② 地域課題の発見(ワークショップ)
- 午後 ③ 地域課題の解決に向けられた学習プログラムの開発・運営の考え方(講義形式)  
④ 地域課題の解決に向けられた学習プログラムの開発・運営の実際(ワークショップ)

今日の生涯学習推進施策においては、「生涯学習のためのまちづくり」から「生涯学習によるまちづくり」への意識の転換の上に、市民の学習の成果がまちづくりに生かされていく仕組みを作ることが必要であるとされている。本公開講座においては、人づくりとしての生涯学習がまちづくりにとって必要不可欠であることを考究した上で、ワークショップを通じて受講者とともに地域課題を見出していくとともに、その地域課題を学習・教育課題に組み替えることで、地域課題の解決に向けられた学習プログラムを実際に企画・立案する作業を行うこととする。こうした参加型の講座を実施することにより、各地域における「生涯学習によるまちづくり」の実践を支援していくことを目的としています。

日時：平成19年12月9日(日) 9:00～17:00

受講料：6,200円

申込方法：電話・FAXまたはe-mailで申込してください

募集人数：30名

場所：総合情報メディアセンターB館 セミナー室  
(岐阜大学地域科学部・共通教育棟3階)

## 申込・問い合わせ先

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1

岐阜大学総合情報メディアセンター生涯学習システム開発研究部門

TEL 058-293-2284 FAX 058-293-2283

E-mail [imc-ellr@gifu-u.ac.jp](mailto:imc-ellr@gifu-u.ac.jp)

<http://www.ercll.gifu-u.ac.jp/kouza/machizukuri.pdf>

主催：岐阜大学

実施・運営：岐阜大学 総合情報メディアセンター 生涯学習システム開発研究部門

# ● プログラムの詳細 ●

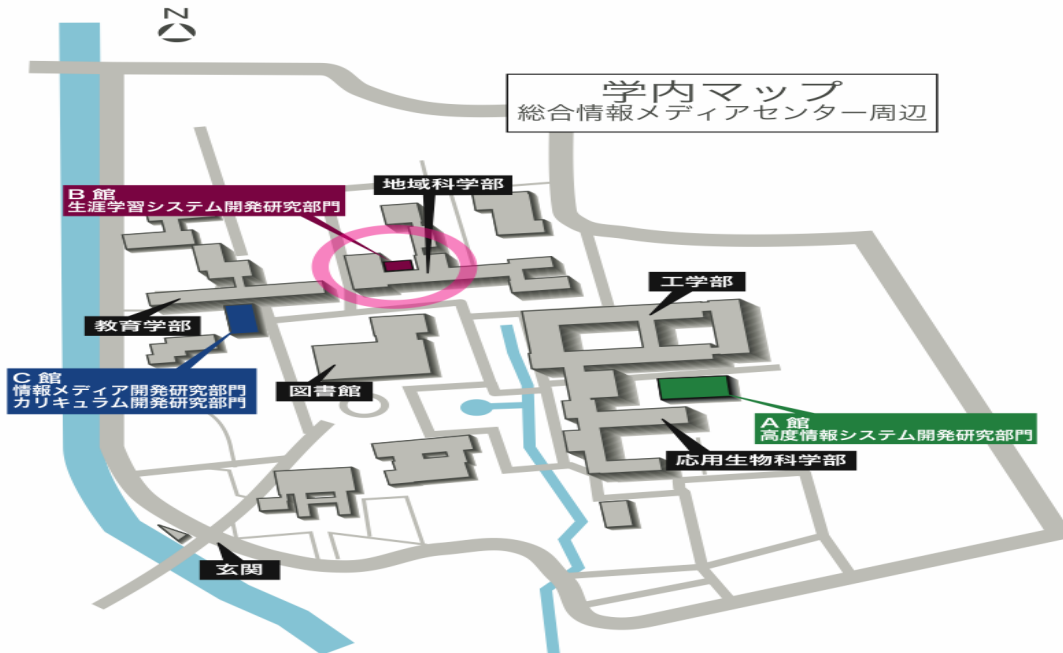
## ● 午前の部 ●

### ① まちづくりと生涯学習(講義形式)

今日の生涯学習推進施策においては、「生涯学習によるまちづくり」への意識の転換が重要であるとともに、学習の成果がまちづくりに生かされる仕組みを作り上げることが必要であるとされている。本講義では、実践例を取り上げつつ、まちづくりと生涯学習の関連を構造的に理解し、まちづくりに果たす生涯学習の役割について考究する。

### ② 地域課題の発見(ワークショップ)

地域・地方自治体の抱える地域課題について、KJ法を活用したワークショップ(グループ別)をとおして検討する。ワークショップをとおして、地域・地方自治体の抱える地域課題を発見するとともに、課題解決のアイデアについて協議する。ワークショップをとおしてグループ毎に見出した地域課題を発表し合い、議論を行う。



## ● 午後の部 ●

### ③ 地域課題の解決に向けられた学習プログラムの開発・運営の考え方(講義形式)

②で発見・検討した地域課題の解決に向けられた学習プログラムを開発・企画する際に、必要となる理論と知識・技能について考究する。

- ・ 学習プログラムとは何か、学習プログラムの定義、学習プログラムの要素について理論学習を行う。
- ・ 学習プログラム展開のための具体的な手法を学習する。
- ・ 学習プログラム立案の手順及び立案の際の留意点について、理論的に学習する。
- ・ 具体的な学習プログラムの事例検討を行う(ケーススタディ)

### ④ 地域課題の解決に向けられた学習プログラムの開発・運営の実際(ワークショップ)

③で習得した学習プログラム開発・運営に関する知識・技能を活かし、②で見出した地域課題の解決に向けられた学習プログラムを、KJ法を活用したワークショップ(グループ別)をとおして開発・企画する。

グループ毎に開発・企画した学習プログラム  
↓  
改善点・問題点などを相互に指摘し合う「相互チェック」  
↓  
指摘点を検討し、修正・手直しを行う、学習プログラムの「リ・デザイン」  
↓  
学習プログラムの概要発表、講師からの講評